

富山県

| | | | |
|----------|--|-----|------------------------|
| 団名 | 富山青年赤十字奉仕団 | 団員数 | 県内メンバー6人 県外メンバー6人の計12人 |
| 活動紹介 | <p>献血ルームでの活動</p> <p>①活動頻度…2か月に1回 ②人数…2～4人 ③活動内容 午前と午後に分かれ、マリエ献血ルームでタッチパネルの説明やカード・粗品の受け渡し、お菓子の補充などを行っています。県外メンバーが多いため、現在は2か月に1回程度しか行うことができませんが、徐々に増やしていきたいと思えます。</p> | | |
| アピールポイント | <p>富山青奉は現在、県内・県外にいる20歳前後のメンバー12人で活動しています。県外にいるメンバーもいるため、全員集まれることはあまりありませんが、今私たちができることを中心に活動するようにしています。また、少ないながらもみんな仲良く楽しく活動しています。メンバーを増やすために、各メンバーが団員募集をしています。平成19年3月に結成したため、まだまだわからないこともありますが、他県の青年奉仕団の活動を参考にして、自分たちの活動を広げていきたいと思えます。よろしくお願ひいたします。私たちの団のHPです。まだまだ不十分ですが、活動内容の紹介や団員同士で連絡のやりとりをしています♪ぜひご覧ください☆★ http://07.xmbs.jp/seinenhoushidan/</p> | | |



| | | | |
|----------|---|-----|------------------------|
| 団名 | 富山赤十字看護専門学生奉仕団（ひめだか） | 団員数 | 81名（3年：4名・2年36名・1年41名） |
| 活動紹介 | <p>1) サマーキャンペーン・クリスマスキャンペーン</p> <p>①頻度・・・夏・冬に一回ずつ ②人数・・・30人程度 ③方法・・・ショッピングセンター入り口に立ち、献血の呼びかけ、献血について書かれているチラシの配布。夏は浴衣、冬はナース服を着て行っています。</p> <p>2) 献血ルームのお手伝い</p> <p>①頻度・・・年に15回程度 ②人数・・・2～3人 ③方法・・・献血ルームに来られた方を案内したり、粗品を渡す。</p> <p>3) 乳児院訪問</p> <p>①頻度・・・一ヶ月に5～6回 ②人数・・・2～3人</p> <p>③方法・・・2歳以下の乳児のお世話</p> <p>4) ルンビニ園の訪問</p> <p>①頻度・・・2～3ヶ月に一回 ②人数・・・2～3人程度 ③方法・・・2歳以下の児童養護施設の子どもたちと一緒に遊ぶ</p> | | |
| アピールポイント | <p>私たちは上記以外にも、病院でクリスマスに歌やハンドベルの演奏、エイズデーには街頭でエイズに関する知識や予防を訴えたりして、患者さんや地域の方々に喜んでもらったり、健康に関する意識を高めてもらえるように活動しています。</p> <p>これらの活動を通して私たち学生自身も患者さんや地域の方に元気を頂いています。</p> | | |



| | | | |
|----------|--|-----|-----|
| 団名 | 富山県立保育専門学院学生赤十字奉仕団 | 団員数 | 77名 |
| 活動紹介 | <p>1) 福祉施設での行事補助活動</p> <p>①頻度・・・年間35回 ②人数・・・年間延べ160人 ③活動内容 施設で行われる納涼祭等の利用者援助・模擬店補助 ④結果・・・各施設の利用者の方々と関わることで学ぶことが多い。 ⑤反省点・・・活動場所が公共交通手段を利用できない場合は、参加者を確保しにくい。各施設の実施日・場所・日程等が重なる、実施日が近い場合は参加者を確保しにくい。</p> <p>2) 図書館での絵本の読み聞かせ</p> <p>①頻度・・・年8回 ②人数・・・1回5人 ③活動内容 図書館の利用者3歳～小学生の親子に30分程度手遊び・絵本の読み聞かせ・パネルシアター等を演じる。 ④結果・・・親子で楽しく参加していただいている。内容、演じ方で子どもの反応が異なり、学ぶことが多い。 ⑤反省点・・・実際当日にならないと参加する子どもの年齢、人数がわからないので予定した内容が合わないこともある。</p> <p>3) ミュージカル・クラブ活動の発表</p> <p>①頻度・・・年間3回 ②人数・・・延べ165人 ③活動内容・・・子どもたちを対象にミュージカル上演やクラブ発表をする。 ④結果・・・親子で楽しく参加していただいている。内容、演じ方で子どもの反応が異なり、学ぶことが多い。 ⑤反省点・・・内容によって上演時間が延びることがある。</p> | | |
| アピールポイント | <p>私たちは、社会福祉施設や児童福祉施設で行われる行事等のお手伝いをさせていただいています。福祉の心を持ちながら大変充実した活動となっています。この福祉の心を忘れず、これからも学院全体で積極的に取り組んでいきたいと思えます。</p> <p>こちらもみてね！ http://www.pref.toyama.jp/branches/1252/1252.htm</p> | | |

